

1. 施設の運転期間

	第1工場1号炉	第2工場1号炉	第2工場2号炉
運転期間	定期点検中	2/3~29	2/4~29

2. 廃棄物の処理状況

	第1工場1号炉	第2工場1号炉	第2工場2号炉	合計
一般廃棄物 (t)	0.0	3,200.5	2,901.5	6,102.0

3. 設備にたい積したばいじんの除去を行った日

【実施頻度：施設停止中に随時】

	第1工場1号炉	第2工場1号炉	第2工場2号炉
温度調節器	2/7	—	—
集じん機	2/8,2/12,2/13,2/14	—	—
触媒脱硝装置	2/16,2/17,2/19,2/20,2/26	—	—

4. 施設の運転に係るデータ（連続測定値）

	第1工場1号炉	第2工場1号炉	第2工場2号炉	維持管理基準
燃焼ガス温度 ※1 (°C)	—	883	863	800°C以上
集じん機前ガス温度 ※1 (°C)	—	147	150	概ね200°C以下
排ガス中のCO濃度 ※1, 2 (ppm)	—	9	21	100ppm以下

5. 排ガス中のばい煙測定結果

【測定頻度：2か月に1度】

	第1工場1号炉	第2工場1号炉	第2工場2号炉	排出基準
測定位置	—	煙突測定口	煙突測定口	/
測定日	—	2/13	2/13	
測定結果が得られた日	—	3/4	3/4	
ばいじん ※2 (g/Nm ³)	—	<0.001	<0.001	0.08
硫黄酸化物 (Nm ³ /h)	—	0.018	0.012	第一工場：12.389 第二工場：12.186
窒素酸化物 ※2 (ppm)	—	26	19	250
塩化水素 ※2 (mg/Nm ³)	—	8	<1	700

6. 排ガス中のダイオキシン類測定結果

【測定頻度：1年に1度】

	第1工場1号炉	第2工場1号炉	第2工場2号炉	排出基準
測定位置	—	—	—	/
測定日	—	—	—	
測定結果が得られた日	—	—	—	
ダイオキシン類 (ng-TEQ / m ³ N)	—	—	—	1

※1 日平均値の測定期間における平均値です。

※2 ガス中の酸素が12%の状態に換算した値です。

1. 最終処分場について

場所	廃棄物の種類	埋立量 (m ³)	埋立開始日	埋立終了日
北東側	集塵灰固化物	11,884	昭和55年4月1日	昭和58年3月28日
北西側	集塵灰固化物	39,938	昭和58年3月27日	平成11年7月30日

2. 施設の点検結果

		点検対象施設			
		擁壁等	覆土	側溝	看板等
点検日		令和6年2月27日	令和6年2月27日	令和6年2月27日	令和6年2月27日
点検方法		目視	目視	目視	目視
点検結果(異常の有無)		無	無	無	無
必要な措置を講じた日と内容	日付け				
	内容	無	無	無	無

3. 水質検査結果

測定頻度：周辺地下水：1月1回(全項目は年1回)

：点検井戸：3月1回(全項目は年2回)

採水箇所		周辺地下水	
		3号井戸	4号井戸
電気伝導率	mS/m	23.9	22.3
塩化物イオン濃度	mg/L	16	17
採水日		令和6年2月5日	令和6年2月5日
報告日(検査結果の得られた日)		令和6年2月27日	令和6年2月27日